

保証書

この保証書は、本書記載内容で無料修理を行うことをお約束するものです。

品名	扇風機	型式	FLM30		
保証期間	1年間(消耗品は除く)	★お買上日	年	月	日
★お客様	ご住所	〒 TEL			
	お名前	様			
★販売店	住所・店名 電話番号	売店印又は保証書・レシート添付欄			㊞

★印欄に記入の い場合は無効となりますから必ずご確認ください。

お買上の日から上記保証期間中に、取扱説明書、本体銘板その他の注意書きに従った正常な使用状態で故障した場合には、本書記載内容に基づき、無料修理いたしますので、製品型式と本保証書をご確認のうえ、当社ホームページよりご依頼ください。

1. 保証期間内でも次のような場合には有料修理になります。

イ. 使用上の誤り、または改造や不当な修理による故障または損傷。

ロ. お買上後の落下、引越し、輸送等による故障または損傷。

ハ. 火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変ならびに公害や異常電圧その他の外部要因による故障または損傷。

ニ. 本書の提示がない場合。

ホ. 本書にお買上日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。

2. ご転居の場合は事前に当社ホームページよりご相談ください。

3. ご贈答品等で本書に記入してあるお買上の販売店に修理を依頼されることができない場合には、本書記載の当社にお問合わせください。

4. 本書は日本国内においてのみ有効です。 Effective only in Japan.

5. 本書は再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。

●この保証書は本書に明示した期間・条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によってお客様の法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理等についてご不明の場合は、当社ホームページまたは本書記載のフリーダイヤルにお問い合わせください。

ライフジョイホームページ⇒<http://lifejoy.co.jp>

商品についての全般的なご相談

カスタマーサポートセンター
フリーダイヤル ☎ 0120-803-446

受付時間：平日 9:00 ~ 17:30 土曜 日曜 祝日 年末年始 休み
株式会社 ライフジョイ 〒110-0005 東京都台東区上野6丁目1番6号

LIFEJOY

扇風機

取扱説明書

家庭用《保証書付》

型式

FLM30

〔リビング扇風機〕
〔樹脂羽根〕

羽根
30
cm

このたびは当社の製品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。ご使用前にこの取扱説明書を良くお読みの上、正しくお使いください。お読みになった後は、いつでも見られる場所に保管してください。

目次

- | | |
|----------|---------------|
| ①製品の仕様 | ⑤お手入れと保管 |
| ②安全上のご注意 | ⑥「故障かな?」と思ったら |
| ③組み立て方法 | ⑦保証とアフターサービス |
| ④正しい使い方 | |

① 製品の仕様

型 式	FLM30	
定 格	交流 100V	
	50Hz	60Hz
消費電力(W)	強 42	47
風 量 (m ³ /min)	強 40	40
風 速 (m/min)	強 170	170
羽根寸法(直径)	30cm	
運 転 モ ー ド	弱 / 中 / 強	
タイマー設置	最大180分OFF(メカ式)	
電 源 コ ー ド	約1.6m	
寸法(幅×奥行×高さ mm)	約360×350×672~857	
質 量	約2.8kg	
電 気 代 (1時間あたり)	約1.1円	約1.3円

- 製品品質向上のため、予告なく仕様変更する場合があります。
- 電気代は強運転時の消費電力を1kWh:27円(税込)で算出しています。

この商品は日本国内専用です。

FOR USE IN JAPAN ONLY
621116600

② 安全上のご注意

記号の絵表示について

人への危害や財産の損害を未然に防ぐための重要な内容です。必ずお守りください。

★誤った使い方をされたとき生ずる被害を下記の2つに区分






警告

人が死亡や重傷を負うおそれがある内容

注意

人が傷害を負うおそれや財産の損害を負うおそれがある内容

・本文中の絵表示の表す意味です。

- してはいけない「禁止」の内容です。
-  一般的な禁止
 -  分解禁止
 -  ぬれ手禁止
- 必ず実行していただく「強制」の内容です。
-  必ず行う
 -  電源プラグを抜く



















必ずお守りください

事故防止のため、次の事項を必ず守って使用してください。運転中は羽根が高速で回っているため、大変危険です。

- 小さな子供が、指などを入れないよう保護者が注意する。
- ガードをはずした状態で絶対に運転しない。
- 使用時以外は電源プラグを抜く。

警告














人が死亡や重傷を負うおそれがある内容

-  ●お様が触ったりしないように注意する。
感電・ケガ・本機転倒等による故障の原因になる。
-  ●交流100V以外での使用はしない。
火災・感電の原因になる。
-  ●包装用ポリ袋は子供の手が届かない場所に保管する。
顔に貼り付いたり巻き付いたりし、窒息による死亡やケガの原因になる。
-  ●子供、身体の不自由な方、高齢者の方には操作をさせたり、近くで使用しない。
ケガをするおそれがある。
-  ●ガードをはずしたままで使用しない。
ケガや事故の原因になる。
-  ●濡れた手で、電源プラグやスイッチ・配線などの電気まわりに触らない。
感電やケガのおそれがある。
-  ●本機に水や油をかけたり、雨水のかかる場所で使用しない。
ショート・火災・感電の原因になる。
-  ●修理技術者以外の方は分解したり改造や修理を絶対にしない。
発火・異常動作の原因になる。
-  ●組み立てや取りはずしの際は電源プラグを差込まない。
感電やケガの原因になる。
-  ●吸込口・吹出口の隙間や可動部へ指やピン、針金、金属物、棒などの異物を入れない。
内部に触れケガ・感電・事故の原因になる。
-  ●電源コードを傷つけたり、加工したり、無理に曲げたり、引っ張ったり、ねじったり、束ねたりしない。
電源コードが破損し、火災や感電の原因になる。
-  ●本体やガード部分に、衣類やタオル、紙等をかけない。
ショート・感電の原因になる。
-  ●浴室など湿気の多い場所で使用や保管をしない。
ショート・感電の原因になる。
-  ●風を長時間、からだにあてない。
健康を害する恐れがある。
-  ●電源コードやプラグが傷んだり、コンセントの差込みがゆるいときは使用しない。
感電やショートして発火することがある。
-  ●風を燃焼器具に向けて使用しない。
暖炉やストーブなどの燃焼部に風が当たると炎の飛散や不完全燃焼により、故障や火災の原因になる。
-  ●組み立て・収納時に、羽根、ガード、スタンドベースをつげずに高さ調節ボタンを押したり、モーターを運転しない。
ケガの原因になる。
-  ●取っ手を持って振り回さない。
破損、ケガの原因になる。

② 安全上のご注意(つづき)

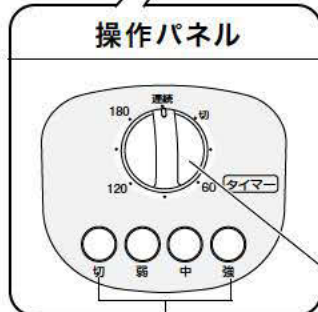
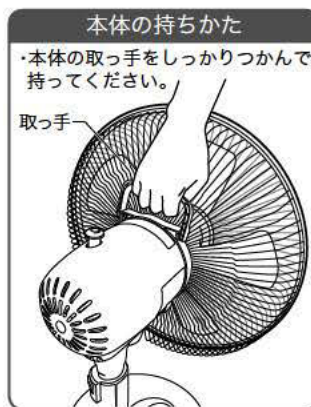
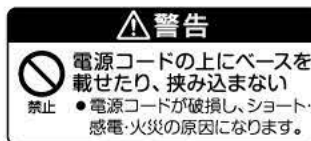
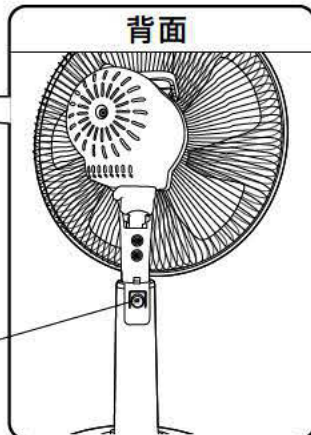
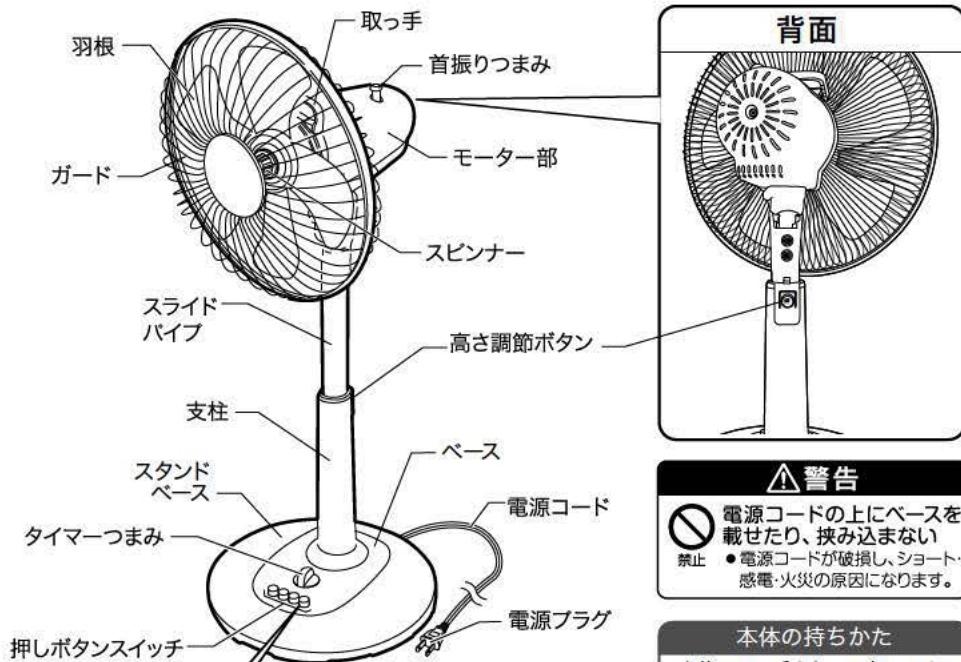
注意

人が傷害を負うおそれや財産の損害を負うおそれがある内容

-  ●ガスレンジなどの近く、引火性のガスのある場所、雨や水しぶきのかかる場所、直射日光の当る場所では使用しない。
感電・故障・発火の原因になる。
-  ●油、ほこり、ベンジンなどのつきやすい場所では使用しない。
破損・変質・故障の原因になる。
-  ●暖房器具などの温風吹出口の前に置いて使用しない。
故障・発火の原因になる。
-  ●本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する。
-  ●首振り運転をするときは、本機の回りに障害物のないことを確認する。
障害物にあたると、事故の原因になる。
-  ●電源プラグにピンやゴミを付着させない。
感電やショートして発火することがある。
-  ●お手入れの際は、必ず電源プラグをコンセントから抜く。
感電やケガをする恐れがある。
-  ●電源プラグを抜くときは、電源コードを引っ張らずに、必ず先端の電源プラグを持って引き抜く。
感電やショートして発火することがある。
-  ●使用しないときは、電源プラグをコンセントから抜く。
ケガ、やけど、絶縁劣化による感電や消電火災の原因になる。
-  ●羽根が回転中、器物を当てたり、差し込まない。
羽根・器物の変形や破損を原因とした事故になる。
-  ●動かなくなったり、異常がある場合は、すぐに電源プラグを抜いて、お買い求めの販売店に必ず点検修理を依頼する。
感電・消電・ショートなどによる火災の恐れがある。
-  ●天井に設置しない。(脚を天井に固定しない)
本機落下によるケガ・事故の原因になる。
-  ●電源プラグは根元までしっかり差込む。
感電・ショート・発火の原因になる。
-  ●電源コードや延長コードは、巻いたままや寄せ集めた状態で使用しない。
コードが発熱して火災の危険がある。必ず伸ばした状態で使用する。
-  ●髪を吸込口・吹出口に近づけすぎない。
髪が巻き込まれケガをする恐れがある。
-  ●羽根などを拭くとき、タワシ、磨砂、ベンジン、シンナーは使用しない。
腐食や羽根のバランス不良による破損事故から、ケガの原因になる。
-  ●殺虫剤・掃除用・整髪用スプレーなどを吹き付けない。
変質、破損による事故の原因になる。
-  ●電源コードに重量物をのせたり、挟み込まない。
電源コードが破損し、火災や感電の原因になる。
-  ●障害物のそばや不安定な場所では使わない。
転倒・破損・故障などの原因になる。
-  ●強い衝撃を与えない。
感電・故障・破損によるケガの原因となる。

③ 組み立て方法

各部の名称



押しボタンスイッチ
・電源切 - 風量弱 - 中 - 強を設定します。

連続運転およびタイマーつまみ
・出荷時設定は「連続」の位置です。
・押しボタンスイッチの「弱 / 中 / 強」で風量を調節し、連続運転を行います。
・タイマーつまみを時計回りに「切」から「0 ~ 180」まで回すとご希望の時間(分)がくると自動的に運転を停止します。

※製品は、説明図と多少異なることがあります。

③ 組み立て方法(つづき)

- ご使用の前に次の順序で正しく組立ててください。
- 包装ケースは、保管する時に必要ですから捨てないでください。
- ガード、羽根を取付けていない状態では、モーター部をお望みの角度(上下)に調節できません。
- 羽根に貼り付けてあるステッカーは、はがさないでください。(事故防止のために法で定められた表示です)

警告

- 禁止 ●組立て前、あるいは組立て中に電源プラグをコンセントに差込まないでください。
●モーター軸が回り出し、ケガの原因になります。
- 禁止 ●組立て前、あるいは組立て中に『高さ調節ボタン』を操作しないでください。
●モーター部が飛び出して、ケガの原因になります。

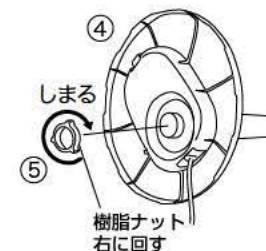
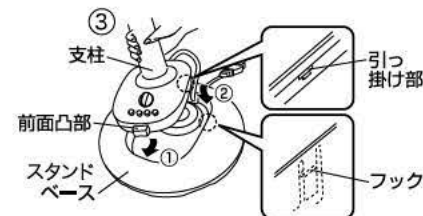
1. スタンドベースと支柱を組み立てます。

- ① 支柱底面から樹脂ナットをはずします。
- ② 平らな安定した場所にスタンドベースを置き、電源コードをスタンドベース後部の穴に通します。
- ③ 支柱前面の凸部をスタンドベースに差込み、スタンドベースのフックを支柱の引っ掛け部にはめ込みます。



注意 支柱をスタンドベースに取り付けるときは、電源コードを挟みこまないように注意してください。電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。

- ④ モーター部を持ってゆっくり寝かせます。
- ⑤ スタンドベース底面より、支柱とスタンドベースを樹脂ナットで締付けてしっかり固定します。

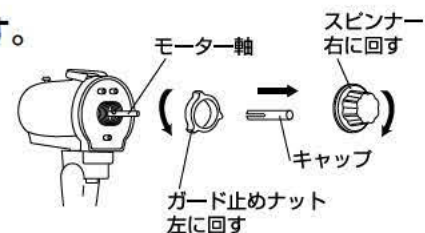


お願い 持ち運ぶときにスタンドベースが落下して破損やケガをしないよう、必ず確実に固定してください。

2. モーター部の下記部品をはずします。

スピナー、ガード止めナット、キャップをはずします。

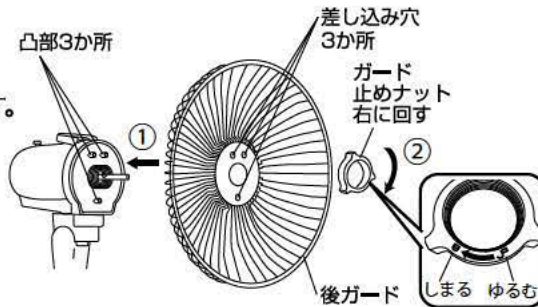
※キャップは扇風機を保管するとき必要ですので捨てないでください。



③ 組み立て方法(つづき)

3. 後ガードを取付けます。

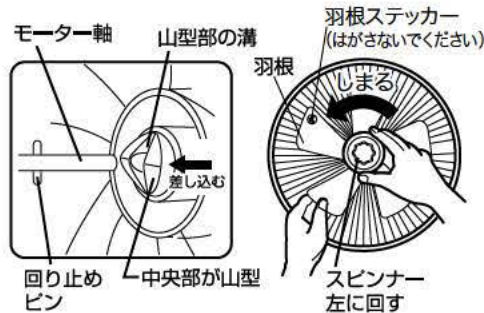
- ① モーター部全面の凸部3か所に後ガードの穴3か所を合わせます。
- ② ガード止めナットを『しまる』の方向に回して、後ガードが使用中にゆるまないようにしっかり締付けてください。



警告 **!** ガード止めナットとスピナーは、使用中にゆるまないようにしっかりと締付けてください。
●締付けが不十分ですと、ガードと羽根が接触して羽根割れの原因となります。

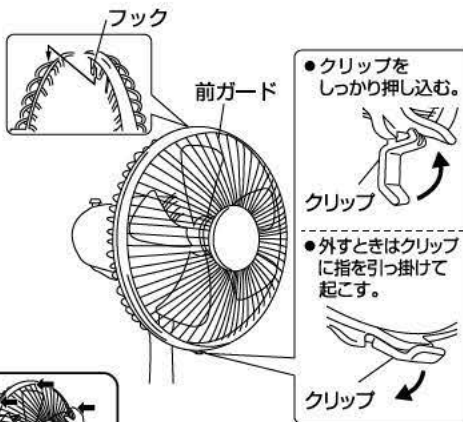
4. 羽根を取付けます。

- ① 羽根裏側の山型部の溝とモーター軸の回り止めピンが合うようにして羽根を差込みます。
- ② スピナーを左に回して、羽根が使用中にゆるまないようにしっかり締付けてください。



5. 前ガードを取付けます。

- ① 前ガードのフックを後ガードのマークに合わせて掛けます。
- ② 前ガードの全周を押さえて上から下へ順番に後ガードへ確実にはめ込みます。
- ③ クリップは前ガードと後ガードをはさみ込むように確実に止めてください。



ご使用上の注意

※前ガードのツメ5か所(矢印部)を後ガードに確実にはめ込んでください。ガードがはずれてケガをする原因になります。



④ 正しい使い方

- はじめてご使用になる時は、少し臭いが発生することがありますが、ご使用にともない消えます。
- 電源プラグを交流100Vのコンセントに根元まで確実に差込んでください。
- 電源プラグの抜き差しは運転を停止してから行ってください。



警告



禁止

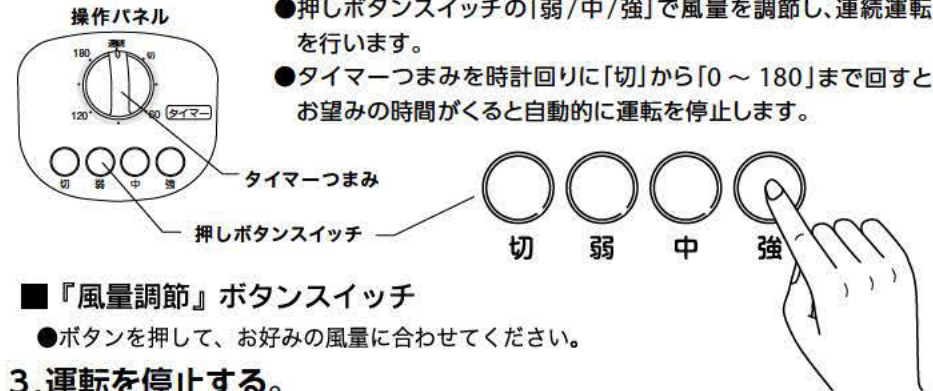
操作パネル部に水、お茶、ジュース等を絶対にこぼさないでください。
●事故や故障の原因になります。

ご使用の順序

1. 電源プラグをコンセントに差し込みます。

2. 運転を開始する。

- 出荷時設定は「連続」の位置です。
- 押しボタンスイッチの「弱/中/強」で風量を調節し、連続運転を行います。
- タイマーつまみを時計回りに「切」から「0～180」まで回すとお望みの時間がくると自動的に運転を停止します。



■『風量調節』ボタンスイッチ

- ボタンを押して、お好みの風量に合わせてください。

3. 運転を停止する。

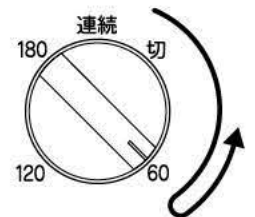
- 押しボタンスイッチの「切」ボタンを押します。
- 羽根が完全に止まってから、電源プラグをコンセントから抜いてください。

タイマーつまみの使い方

■タイマーつまみ 最大180分(3時間)

- タイマーつまみをお望みの時間に合わせて、『風量調節』ボタンを押してください。その時間がくると自動的に運転を停止します。
- タイマーを短時間(30分以内)に合わせたとき、タイマーが切れない場合がありますので、一度60分ぐらいまで回してから、お望みの時間まで戻してください。

- タイマーつまみが『切』の位置にあると、『風量調節』ボタンを押してもモーターは回転しません。通常は、『連続』の位置にしてご使用ください。
- タイマー時間は目安です。

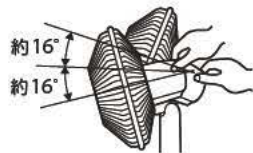


④ 正しい使い方(つづき)

風向きの変え方

■風向きを上下に変えたいとき

- モーター部を持って上・下に変えます。



■風向きを左右に変えたいとき

- モーター部を持って左・右に変えます。



警告



禁止

使用中にガードを持って、上下・左右に風向きを変えないでください。

- ガードを持ってむりやり強く操作すると、羽根がガードにあたる場合があり、羽根が破損し、ケガをする恐れがあります。

首振りつまみの使い方

- 押し込むと…首振りをします。首振り左右角度は約90°です。
- 引き上げると…首振りを停止します。



禁止

首振り運転中に、無理やりガードを停止させたり、回したりしないでください。

- 故障の原因になります。

扇風機を移動する際に・・・

- 扇風機を移動する際は、ガードにガタツキがないかを確認してください。
- 羽根が回転している状態では、移動しないでください。

高さ調節ボタンの使い方

- 高さ調節ボタンを押しながら、スライドパイプを上または下にスライドし、お望みの高さに調節してください。
- 持ち運びする場合には、スライドパイプを一番下に押し下げて固定してください。(中間では固定できません)



禁止

羽根・ガード・スタンドベースをつけずに高さ調節ボタンを押ししないでください。

- ケガや故障の原因になります。

⑤ お手入れと保管

お手入れ



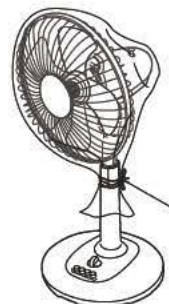
注意

- お手入れ前に運転を停止し、必ず電源プラグを持ってコンセントから抜く。
- 羽根・ガードを確実に取り付ける。
- シンナー、ベンジン、スプレー式クリーナー類では絶対にふかないでください。
※羽根・ガードがはずれて、ケガをする恐れがある。

- 羽根・ガード・モーターにほこりが大量に付着すると、異常音・振動・モーター過熱などの原因になります。定期的に羽根・ガードを取りはずし、清掃してください。
- ガードを取りはずすときは、本体を正面に向け、組立てと逆の手順で取りはずしてください。本体が正面に向かない場合は無理に動かさず、首振り運転させて正面に向けてください。破損・故障の原因になります。
- 清掃の際は、やわらかい布などを水またはぬるま湯に浸し、かたくしぼって使用してください。汚れがひどい場合は、台所用中性洗剤を薄めた水またはぬるま湯を使用してください。その場合、乾いた布などできれいに拭き取ってください。
- モーター部のほこりは掃除機で吸い取ってください。
- 化学ぞうきんでこすったり、長時間接触させたままにしておきますと、変色したり塗装が剥げたりすることがありますので、ご注意ください。

保管

- 「お手入れ」方法に従って、お手入れしてください。
- 包装ケースに収め、湿気の少ない場所で保管してください。
- 長時間使用しないときに、ビニール袋などで製品を覆う場合は、下図の位置にひもを掛けてください。



ひもを掛ける位置



注意

- 保管するときは必ず電源プラグをコンセントから抜く。
※感電やケガをする恐れがある。
- ガードの隙間へビニール袋を押し込まない。
- ビニール袋で覆った後、ガード部分にひもをかけない。
※間違ってもスイッチを入れたとき、羽根がロックされる。
- 図の位置以外には、ひもをかけない。

- スタンド部分は、次の手順で分解してください。

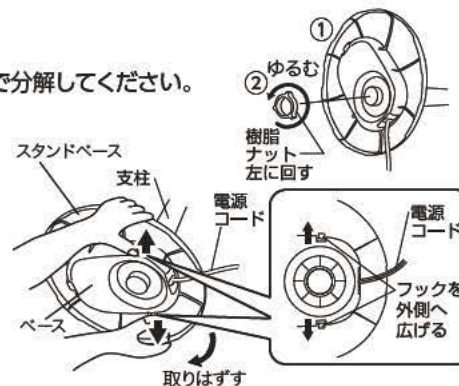
スタンドベースのはずし方

1. 樹脂ナットをはずす。

- ① モーター部を持ってゆっくり寝かせます。
- ② ベース底面の樹脂ナットをはずします。

2. ベースをはずす。

- 両手でスタンドベースを支えながら親指でフックを外側へ広げ、ベースを手前に引いてはずします。



お願い

樹脂ナットはなくさないよう、支柱に取り付けた状態で保管してください。

- ガード及び羽根は「組み立て方法」と逆の順序ではずしてください。
- モーター軸は、よく汚れを取った後、全面にうすくミシン油を差し、もとどおりにキャップをかぶせてください。
- 本体や羽根についた油はよくふき取ってください。樹脂が変色したり破損する恐れがあります。

⑥ 「故障かな?」と思ったら

修理を依頼される前にお確かめください。

症状	お確かめください
スイッチを入れても羽根が回転しない	電源プラグがコンセントにしっかり差し込まれていますか? 風量切換スイッチは弱・中・強の位置になっていますか? ファンやガードに異物がはさまったり、からまつたりしていませんか? ご家庭のヒューズ、ブレーカーが切れていませんか?
異音や振動がある	前ガードの固定がゆるんでいませんか? 設置場所(取り付け場所)の強度は十分にありますか? 羽根の固定ネジがゆるんでいませんか?

次のような場合には点検・修理が必要です。

長年ご使用の扇風機は点検を!

ご使用の際このようなことはありませんか?

- スwitchを入れても時々運転しないことがある。
- 運転中に異常な音や振動がする。
- 本体が変形していたり、異常に熱い。
- モーター部が異常に熱い。
- 焦げ臭い「におい」がする。
- その他の異常がある。

ご使用中止

故障や事故防止のため、電源を切り、電源プラグをコンセントから抜いてから当社ライフジョイのホームページ^(※1)より、ご相談ください。

※お客様ご自身で修理されたり、手を加えたりすることは危険ですので絶対におやめください。

上記症状がなくても、安全のため点検をご依頼ください。点検費用につきましては当社ホームページ^(※1)よりご相談ください。

⑦ 保証とアフターサービス

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

<本体への表示内容>

経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために、電気用品安全法で義務付けられた以下の内容の表示を本体に行っています。



製造年 本体に西暦 4 桁で表示してあります
設計上の標準使用期間 5 年
設計上の標準使用期間を超えて使用されますと、経年劣化による発火・ケガ等の事故に至るおそれがあります。

<設計上の標準使用期間とは>

※運転時間や温湿度など、標準的な仕様条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、保証書に記載の無料修理期間とは異なります。偶発的な故障を保証するものではありません。

●標準的な仕様条件 日本工業規格(JIS C9921-1)による

環境条件	電圧	単相100V
	周波数	50Hz/60Hz
	温度	30℃
	湿度	65%
設置条件	設置条件	標準設置(取扱説明書による)
	負荷条件	定格負荷(風速)(取扱説明書による)
想定時間等	1日あたりの使用時間	8(h/日)
	1日使用回数	5(回/日)
	1年間の使用日数	110(日/年)
	スイッチ操作回数	550(回/年)
	首振り運転の割合	100(%)
注記 温度30℃、湿度65%は、JIS C9601の試験状態を参照としている。		

●「経年劣化」とは長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

1. 保証書

- この製品には保証書がついています。保証書はお買上の販売店で「販売店名・お買上日」などの記入をご確認のうえ、内容を良く読み、大切に保管してください。保証期間はお買上日より1年間です。

2. 修理を依頼されるとき

- 内部をさわらずに当社ホームページ^(※1)よりご依頼ください。保証の記載内容により修理いたします。
- 破損箇所をさわらずに当社ホームページ^(※1)よりご依頼ください。保証の記載内容により修理いたします。
- 保証期間が過ぎているときは当社ホームページ^(※1)よりご相談ください。修理により使用できる場合は、お客様のご要望により有料修理いたします。

3. 補修用性能部品の最低保有期間

- この製品の補修用性能部品(製品の機能を維持するために必要な部品)の最低保有期間は製造打切後6年としております。

4. アフターサービスについてご不明の場合

- 修理サービスや商品についてのご相談は、当社ホームページ^(※1)よりご依頼ください。
- ご転居やご贈答品などでお困りの場合は、保証書に記載の当社まで、お問い合わせください。

◆個人情報のお取扱いについて◆

- お客様の個人情報やご相談内容を、ご相談への対応や内容確認のために利用いたします。またその記録を残すことがあります。
- 個人情報や相談内容は適切に管理いたします。
- 修理等を委託する場合や正当な理由がある場合を除き、第三者に開示・提供いたしません。

(※1) ライフジョイ・ホームページ ⇒ <http://lifejoy.co.jp>